



鉄砲伝来と

宇宙へはばたくまち

広報

みなみたね

2018

1

No.702



24年ぶりの快挙！

熊毛地区市町対抗駅伝競走大会南種子チーム優勝

(関連記事10ページ)

謹賀新年

本年も良き一年でありますよう
ご祈念申し上げます

南種子町長

名越 修



町民の皆様、新年明けまして
おめでとうございます。

ご家族皆様で、希望に満ちた
新春をお迎えのことと心からお
慶びを申し上げます。

昨年中は、町民の皆様におか
れましては、町政発展のために
多大なご理解とご協力を賜りま
したことに對し、心からの感謝
とお礼を申し上げます。

さて、本町の基幹産業である
農業は、昨年は、天候不良によ

り早期水稻の品質低下、8月、
10月に入ってから台風が連続し
て襲来し、さとうきび、さつま
いも、園芸作物など多くの作物
に被害をもたらし、収穫量の減
少や品質が低下するなどの影響
が出たところであります。その
ような中で、和牛の子牛セリ市
場の価格が高値で推移したこと
がせめてもの救いではなかった
かと考えます。

農林水産業の発展なくしては
本町の発展はないことを基本に
考え、あらゆる施策を講じてま
います。特に、農作物の増反・
増収を図るためには、有機物還
元による土づくり、堆肥投入に
よる地力向上が必要であります
ので、町堆肥センターで生産さ
れる良質堆肥の増産体制の整備
と、農家の皆様が利用しやすい
環境への改善を行い、所得向上
につなげたいと思います。

宇宙開発では、本年はロケッ
トの打ち上げが開始されてから、
50周年の節目の年に当たります。
種子島宇宙センターと協力しな
がら、記念イベントを開催いた
します。また、これを契機に口

ケット関連企業との連携をより
一層深め、協力体制を構築しな
がら今後の打ち上げ成功を祈願
するものであります。

観光では、本町への観光客誘
客の拡大を図るため、昨年4月
から、株式会社日本旅行より職
員を受け入れ、種子島への観光
客誘客の拡大を進めています。
イベントとしては、全国離島交
流中学生野球大会の種子島での
開催が決定し、全国から多くの
選手および保護者の皆様が来島
されます。

福祉の分野においては、いつ
までも住み慣れた地域で安心し
て暮らせる仕組みづくりのため、
地域支え合い推進員を全地区に
配置し、各地区公民館で運動教
室、各集落でのサロンの開設な
どを進めております。また、河
内温泉センターでの「口コミ体
操」の実施、各集落での「ごみ
出し支援」「声かけ運動」の推進、
高齢者の生きがい対策として長
年の懸案でございました「一般
社団法人南種子町シルバー人材
センター」を設立し運営を行っ
ています。

今後もさらに、町民の健康増
進を強力に推進するとともに、
子ども医療費の無償化を継続す
るなど子育て支援制度の充実を
図り、「日本一子育てしやすい、
生きがいと健康のまちづくり」
を目指してまいります。

教育では、引き続き小中一貫
教育を推進し、宇宙留学制度の
充実、学校給食費の無償化を継
続するとともに、郷土芸能の保
存伝承など文化財の保存活用を
図ります。

新たな行政課題や多様化する
町民ニーズに対応するためには、
持続可能で健全な財政構造を構
築する必要がありますので、公
共事業についても、重点的かつ
効果的・効率的な施策の実施に
努めてまいります。

結びに、本年も、本町発展の
ため職員一丸となって全力で頑
張ってまいりますので、関係機
関、町民の皆様の一層のご理解
とご協力をお願い申し上げます。
町民の皆様が、ますますご健勝
ご多幸で素晴らしい年となりま
すよう心からご祈念申し上げます。
新春のごあいさついたします。

南種子町議会議長

小園 實重



町民の皆様、明けましておめでとございます。

皆様方には、夢を膨らませ心も新たに、輝かしい新年をお迎えることと拝察いたします。

旧年中は、町議会および議員活動への深いご理解と温かいご支援を賜り、感謝申し上げます。

皆様の福祉増進という使命と向き合い、議会運営に取り組んできた次第であります。

昨今の国の環境は、国際的には平和や秩序を維持していくことや、国内的には少子高齢化の進展への対応など、課題が多く

大変な時局と言えます。

こうした中、住民の多様なニーズや課題に対し、財政規律を踏まえ、歳入を確保し、より効果的な最善策を構築していかねばなりません。

広く英知を結集しつつ、汗を流し、創意工夫しながら努力する所存であります。

昨年の島内のさとうきび作は、栽培面積が大幅に減少し、さらに今期の収穫見込みは、量・質ともにかつてないほど良くないとの調査推計となっています。甘味資源政府管掌作物の強みを生かし、掲げている数値目標達成推進に、土づくり、耕畜連携して、踏ん張らねばと痛感するところであり、支援施策の充実活用も不可欠と考えます。

畜産では、第11回全国和牛能力共進会にて、鹿児島黒牛が悲願の総合優勝を獲得され、町内出生牛も大いに寄与し、機運が盛り上がっています。5年後の鹿児島県大会に連覇されること

を祈願しています。

漁業につきましては、人工孵化モジャコの中間育成養殖事業への取り組みが進められています。所要施設などの整備がスムーズに進捗され、進取して新区画漁業権が運用展開されることを期待します。成魚の国際認証取得を経て、外国へ輸出し、消費拡大を図っていくことを願ってやみません。

種子島宇宙センターは、50周年を迎え、H3ロケットの開発も順調と拝聴しており、頼もしい限りであります。議会は、今後の展開の促進を捉えて、昨年10月には宇宙航空研究開発機構と三菱重工工業株式会社に出向き、ロケット運搬道路の拡幅・空港の大型貨物機用滑走路延伸整備などへの協力、地元雇用機会創出などについて要請しました。

またその機会に、友好都市である愛知県飛鳥村の視察を実施し、水閘門施設・防災避難施設などの見聞を広げ、交流も深め

てまいりました。

地域共生社会の中で、第7期介護保険事業も始まりますが、自立支援や重度化防止を重点に、居場所づくり、サービス量と密接した人材確保が必須と考えています。

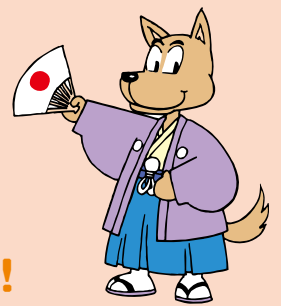
明治改元以来、150年を迎えます。取り組みとして、大河ドラマ西郷どんがキックオフ。偉人の敬天愛人を偲び味わいたいものです。

住民自治意識のもと、町民の皆様と議員と語る会も継続していきますが、自発的に携わり、ともに解決する方向認識を願う次第です。

笑顔の有る町づくりへ向け、研鑽^{けんさん}を重ね、真摯^{しんしん}に議会機能を果たしたいと思えます。

結びに、町民皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

2018年の干支は **いぬどし 戌年**



町内の戌年生まれの472人（H29.12.4 現在）

撮影にご協力いただいた皆様ありがとうございました！





冬の味覚、ポンカン・タンカンは、昭和30年代から栽培され、昭和40年代の平山地区を中心とした樹園地整備事業により面積が拡大されました。

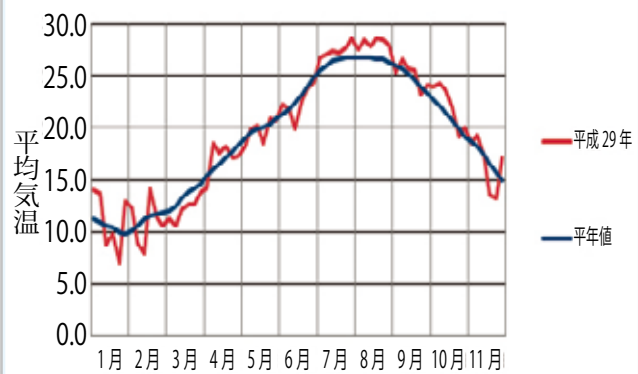
ポンカン・タンカンともに、その当時から樹がほとんどで、樹齢が約60年近くになるものもあります。

現在、町内では平山をはじめ島間・上中などでポンカン23ヘクタール、タンカン9ヘクタールが栽培されています。

平成29年産については、3月の平均気温（表1）が平年より低く推移したことから、開花が遅れたことや、前年の豊作を受け全体的に着花が少なかったことから、収量は少ない見込みとなりました。

また、29年産は、8月の台風5号を皮切りに、3度の台風襲来により、傷果の発生など多大な影響を受けました。

表1 平成29年気温推移



ポンカン・タンカン振興における中心的な組織として南種子町果樹部会があります。

果樹部会は、現在19会員で構成され、販売対策および栽培技術の向上を行っております。

販売面は、現在個人販売や島内店舗を中心に販売しています。近年島内需要も少しずつ落ち込んでいることから、ポンカン・タンカンともに島外への販

売を確立するため、部会での共同販売にも取り組んでいます。

ここ2年は、東北の生協やふるさと納税返礼品に出荷していますが、まだまだ出荷量は少ないため、今後とも高品質なものを安定して届けられるようにしていく必要があります。



検討会の様子

そのため、栽培面では、年2回の現地検討会の開催をはじめとして、適期管理および品質の向上に努めています。

その一環として、タンカン栽

培においては、果実被覆資材サント（写真2）の導入を図っています。

サントの効果としては、外観の向上および鳥害対策があります。タンカンではこれまでヒヨドリやカラス被害も多くありましたが、対策として一定の成果をあげています。

また、タンカン栽培の課題として隔年結果があります。昨年からは、隔年結果が出にくい新しい台木のトロイヤーストレンジに接ぎ木した苗も出ており、果樹部会では収穫の安定を図るため、トロイヤーストレンジの苗の導入も図っていきます。



写真2 サント被覆状況



写真3 ミカンコミバエ
(体長7～8ミリメートル程度)

こうした取り組みの中、町内特産品として、ポンカン・タンカンには栽培出荷されていますが、一昨年は、奄美でミカンコミバエの侵入が確認され、タンカンが出荷停止となる事態となりました。

屋久島では昨年も飛来が確認されており、種子島では年間通して、フェロモントラップによる侵入警戒調査を月2回実施しています。

ミカンコミバエ(写真3)は、多くの果菜・果樹に寄生します。果実の中に幼虫がいるなど、寄生の疑いがある場合は役場総合農政課にご連絡ください。



小山孝博さん(島間小平山集落)

認定農業者を 訪ねて⑬

島間地区の小山孝博さんは、平成17年10月に認定農業者として認定され、現在13年目です。

肉用牛専門農家として経営に取り組み、肉用牛ヘルパー組合員として家畜の運搬を請負ったり、削蹄師として他農家のセリ市出荷牛や生産牛の削蹄も行っています。

また、牛飼青年(カウボーイ)の組織の一員でもあり、町内の生産牛の除角作業などを行い、本町の畜産振興に尽力されています。

Q現在の規模、経営状況は？

A 生産牛50頭、育成牛8頭の規模で、経営改善計画に沿った経営がなされています。

Q就農の動機は？

A 20歳の時に地元へ帰郷し、昔から親が牛を飼っていたこともあり、牛に興味を持っていたことから就農しました。

Q経営改善計画の達成状況は？

A 計画に沿った規模で行えました。

牛の頭数も計画に沿って増頭を行い、1年1産を目指して適期発情期の種付けや、分娩の事故も防げたことにより、目標に沿った子牛の出荷も行えました。

Q安定した経営に向けて取り組んでいることは？

A 日々の管理の徹底により、子牛の病気を防ぐこと、事故率の低減、あらゆるデータを数値化して分析を行い、安定した経営に努めています。

Q今後の課題と目標は？

A 課題は、多額の投資が必要になる施設および機械の更新をいつ行うか、現在の頭数を維持しながら安定した経営を行うことです。

目標は、これから高齢化に伴い頭数の減、農家数の減が見込まれます。若い農家が増えて南種子町の頭数が維持・拡大できたら嬉しいですね。

若い農家との情報交換なども行いながら、みんなで南種子町の畜産振興のために活動していきたいです。

赤米サミット2017 in 南種子

11月25日(土)、赤米の伝統文化で親交のある、岡山県総社市と長崎県対馬市など、赤米の保存伝承に関わりのある方々をお招きして、「赤米サミット2017 in 南種子」が開催されました。

この日の午前は、サミットに合わせて、赤米伝統文化連絡協議会が開催され、ユネスコ未来遺産や日本遺産への申請などについての協議がなされました。

協議会終了後には、染色作家の三代目喜多長蔵氏による、赤米染めのワークショップが行われ、協議会出席者と荃南小の子



染色作家の三代目喜多長蔵氏

どもたちが、赤米のぬかを使つた染料を使つて、ハンカチの染物を体験しました。

午後からは、シンポジウムが開催され、オープニングで宝満神楽が披露されたほか、3市町の保存会の皆様による基調報告、荃南小と花峰小の児童による、田植歌な



相川七瀬氏と荃南小児童による「ヒカリノミ」披露



花峰小児童による田植歌の披露

シンポジウム後半は、本町トンミー大使で歌手の相川七瀬氏による基調講演のほか、小島摩文^{まふみ}鹿児島純心女子大学教授をコーディネーターとして、片岡聡一総社市長、桐谷雅宣対馬市副市長、名越修町長、相川七瀬氏、三代目喜多長蔵氏、本町地域おこし企業人の吉田俊哉氏によるパネルディスカッ



パネルディスカッションの様子

ションも行われ、「赤米を未来の子どもたちへ伝えるには」などの課題について議論されました。「赤米文化を、未来を生きる子どもたちへ」と題して行われた今回のサミットは、貴重な赤米文化を後世へ伝えるために、今を生きる大人がどのように伝えていけるかと考えるきっかけになったサミットとなりました。

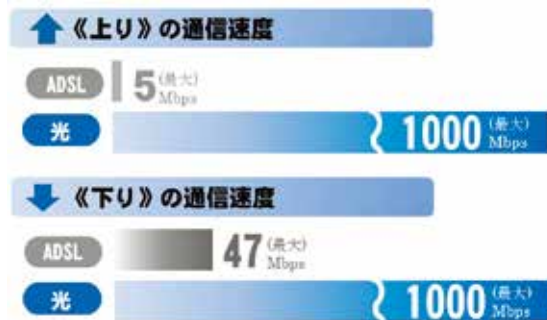
町内全域で高速光通信サービスが利用可能に!!

町では、平成28年度より光回線による情報通信基盤の整備事業を実施しており、平成29年度は、現在未整備となつている、

平山・荃永・島間地区において、今年の3月1日（木）よりサービスをご利用いただけるよう事業を進めています。

このサービスは、光ファイバーケーブルを自宅や事業所内に引き込むことで光インターネットや、ひかり電話などのサービスを利用することができます。

従来の通信速度との比較



※最大通信速度は、技術規格上の最大値であり、実速度ではありません。

光回線やプロバイダの電話勧誘トラブルに注意!

光回線など電気通信サービスの勧誘について、トラブルの情報が寄せられています。

光回線の卸売りサービスが始まったこともあり、色々な代理店からの電話勧誘が多くなっています。

○口頭でも契約は成立します

電話勧誘時に契約について了解していれば、その時点で契約は成立します。安易に返事はせず、書面で契約内容を確認しましょう。

～注意していただきたいこと～

- ・電話の相手について会社名や担当者などをきちんと確認する。
- ・契約の前に、メモットやデメリットについてよく確認する。
- ・内容がよく分からない場合は、はっきり断る。
- ・個人情報ば聞かれても答えないようにする。

おかしいと感じたり不安に

思ったら、まずは消費生活センターや役場企画課までご相談ください。

◆鹿児島県消費生活センター

☎ 099 (224) 0999

◆役場企画課 観光経済係

☎ 261111 (内線173)

高速光通信サービス開始に伴う

住民説明会の開催について

3月1日（木）から、平山・荃永・島間地区でもNTT西日本による「高速光通信サービス」の提供が開始されインターネットなどの利用環境が向上します。

そこで、「高速光通信サービス」の利便性や料金などについての住民説明会を開催しますので、お気軽にご参加ください。

◎説明会の内容

- ・光通信サービス全般について
- ・光サービス個別相談会

◎対象となる電話番号

24×××・249×××
264×××・267×××

※右記の局番であってもサービスを利用できない場合があります。

島間地区会場

○期日 2月3日（土）

○時間 午後1時30分から

○場所 島間自然の家体育館

荃永地区会場

○期日 2月3日（土）

○時間 午後7時から

○場所 荃南小学校体育館

平山地区会場

○期日 2月4日（日）

○時間 午前10時から

○場所 平山小学校体育館

◆この件に関する問い合わせ先
役場企画課企画開発係

☎ 261111 (内線171)



Sパートの部3位の好成績

県小学校職員バレーボール大会

11月25日(土)に、鹿児島市にて県小学校職員バレーボール大会が開催されました。

この大会に、町内小学校から有志の先生方が集い「南種子町連合チーム」としてSパートの部に参加しました。

この日に向けて練習を重ねた先生方は、予選を1位で通過し、決勝パートでは、準決勝まで進出しましたが惜敗し3位でした。好成績おめでとうございます。



南種子代表選手も健闘

種子島相撲大会



戸川春樹さん(写真右)

11月26日(日)、本町の町営相撲場において、種子島相撲大会が開催されました。

団体一般の部は中種子町の優勝で、本町は惜しくも2位の成績でした。

個人戦では中学1年の部で戸川春樹さん(長谷)が優勝を勝ち取りました。

【各種表彰者】

立石 求氏 (功労者表彰)
濱田 真樹 選手 (15回出場)
中村 武俊 選手 (20回出場)

南種子Aチーム優勝の快挙

熊毛地区市町対抗駅伝競走大会

12月3日(日)、熊毛地区市町対抗駅伝競走大会が南種子町で開催されました。

午前11時に役場前をスタートした今大会は、各市町の代表選手が10区間42・5kmで健脚を競った結果、24年ぶりに南種子Aチームが優勝しました。

代表選手の力走はもちろんのこと、沿道での町民の皆様の応援も選手を後押ししました。

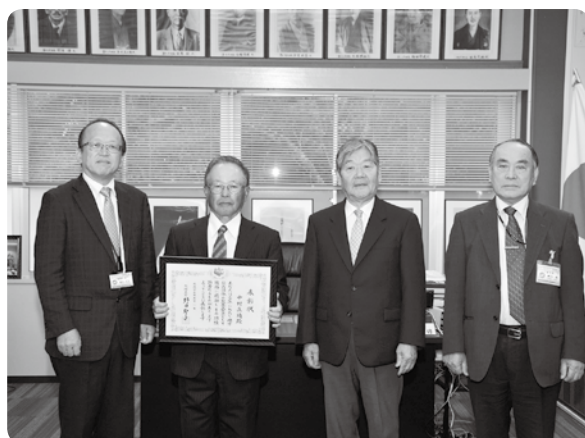
優勝、おめでとうございます。



5区の川内田玲央選手(島間)の力走で後続を大きく引き離しました(写真右)

長年の功績を称え

監査委員総務大臣表彰



長年監査委員を務められ、地方自治の発展に貢献された功績を称え、総務大臣による功労者表彰があり、3期12年にわたって本町の代表監査委員を務められた中村直通氏(上中)が表彰を受けました。

12月7日(木)、町長室において伝達式があり、名越修町長から表彰状が手渡されました。

中村氏、誠におめでとうございます。

種子屋久法人会

税制改正に関する提言書提出

12月11日（月）、種子屋久法人会が平成30年度の税制改正に関する提言書を提出するために来庁されました。

この日は、石堂和雄理事が来庁され、提言書が名越修町長に手渡されました。

その後、税・財政改革のあり方、地域活性化と中小企業対策、地方のあり方などの意見交換がなされました。



受賞おめでとうございます

「税の標語」全国入選

全国間税会総連合会が主催する「税の標語」において、島間小5年の松村心さんの作品が、「全国入選」を受賞しました。

12月11日（月）、島間小において授賞式があり、種子屋久間税会の村尾弘行会長から松村さんに賞状などが贈られました。

全国で約41万点の応募があり、そのうち「全国入選」は鹿児島県内では松村さんの1作品のみの受賞でした。



受賞作品「納税で 輝く未来 ありがとう」

中央認定こども園

12月10日（日）【町福祉センター】



あおぞら保育園

12月2日（土）【農業者トレーニングセンター】



あおぞら保育園おゆうぎ会、中央認定こども園のお遊戯発表会がそれぞれ開催されました。

練習の成果を元気いっぱい披露しました！

あおぞら保育園おゆうぎ会・中央認定こども園お遊戯発表会

PTA合同芋掘り体験活動

(花峰小学校)

11月11日(土)、PTAと合同で芋掘りをしました。

PTAの皆様が中心になって、から切り作業から植え付け・除草・収穫準備など進めてくださいました。

留学生のほとんどは、芋掘りが初めてだったので大きな芋が出てくるたびに、歓声をあげていました。

初めは慣れなかった作業も、子どもたちはすぐコツをつかんで、黙々と作業に取り組んでいました。



みんなで頑張ったおかげで早く作業が終了しました。収穫量はなんと大袋に5俵分！
さすがチーム花峰！
みんな本当によくがんばりました！

授業参観と給食試食会での交流

「地域が育む「かごしまの教育」県民週間」

(葦南小学校)

11月22日(水)、

4校時の授業を自由参観、給食を交流給食・試食会として、地域の方々に学校を開放し交流を深めました。



業を行いました。1・2年生の生活科単元「昔の遊びをしよう」の授業には、特に大勢の高齢者の方々が参加してください。お手玉やコマ回しを児童に教えてくださいました。また、交流給食・試食会は、普段に比べ大人数でのにぎやかな給食となり児童も楽しんでいました。
たくさんのご参観、ありがとうございました。

秋の一日遠足(カレー作り)

(大川小学校)

本校では4月から、中峯哲義さんご夫妻(西海)などのご指導のもとで、バケツ稲の栽培を行ってきました。その収穫したお米に加え、ご夫妻から提供のお米を使ったカレー作りを11月24日(金)、大川海岸で行いました。

飯盒での炊飯は、火おこしに悪戦苦闘しながらも、予定時間より早く炊きあげることができました。

いよいよ試食です。屋久島を眺めながら外で食べるカレーは格別で、保護者や地域の方々からも好評で、子どもたちもすごくうれしそうでした。



その後、海岸で思い思いに磯遊びを満喫し、改めて郷土の自然の素晴らしさを体感できた一日となりました。

そったく

啄

啐

教育のひろば

平山小、校区の自慢 (平山小学校)

平山小では、郷土の文化を学び受け継ぐために、校区の伝統芸能の歴史や由来について調べたり、踊り方を教わっています。そして、毎年その成果を校区合同運動会で披露しています。

今年度は、学習発表会でも5・6年の子どもたちが劇「広田人は何者」の中で「鳥刺し舞」を披露してくれました。



また、学習発表会に合わせて校内相撲大会を毎年行っています。そのおかげか、町の奉納相撲大会でもよい成績を残してきました。

今年は特に、平山小児童の保護者である長田隆一さんが、町奉納相撲大会一般の個人戦で優勝されました。平山校区においては36年ぶりの快挙であり、平山小、校区の自慢の一つとなりました。

西野フェスティバル 大成功! (西野小学校)

西野小では、秋の大きな行事として「西野フェスティバル」を行っています。

オープニングの1・2年生のお神輿に始まり、第1部「ニュースポーツ交流」、第2部「学習発表会」、第3部「校内相撲大会」と盛りだくさんのイベントで地域の方々と交流しました。

今年は、台風の影響で門倉岬の御崎神社に奉納できなかった「棒踊り」もフェスティバルで披露し、たくさんの方々に参加いただきました。



地域の方々も子どもたちと共に交流に参加したり、棒踊りの際の唄や相撲大会の審判で協力をお願いしたりと、皆様ひと役買ってくださいました。関わってくださいました多くの皆様に感謝申し上げます。

楽しく活動した 高齢者とのふれ合い活動 (長谷小学校)

11月29日(水)、高齢者の方々とのふれ合い活動を行いました。

1・2年生は、おはじきやお手玉遊びなどの昔の遊びをしたり、ダンスの発表を行いました。

3・4年生は、水鉄砲を作りました。最初は、水をうまく飛ばせない子どももいましたが、コツを教わり、できるようになると、友だちと水飛ばし競争をして楽しみました。



5・6年生は、さつまいもを使ったおやつを作りました。5年生が芋餅、6年生が大学芋作りに挑戦しました。調理した芋餅と大学芋は、みんなでおいしくいただきました。

高齢者の方々も子どもたちも、笑顔があふれる楽しい活動となりました。



南種子町ふるさと応援寄附金返礼事業者登録募集

町では、南種子町ふるさと応援寄附金事業の促進、本町の魅力や地元特産品のPRなどを行うため、本町に寄附された町外在住者の方へ、お礼として進呈する商品の提供に協力していただける事業者を随時募集しています。

応募要件

- ・返礼品の発注などのため、パソコン（インターネット）およびメール環境）がある事業者。
- ※セキュリティ対策をしていること

主な返礼品

- ・町内の宿泊、体験イベント
- ・農林水産業品およびそれを原料に加工製造された商品

- ・町の地域活性化などに貢献できると特に認められるもの

掲載サイト

- ・楽天ふるさと納税
- ・ヤフーふるさとチョイス

応募方法

企画課観光経済係へ電話でお申し込みください。

募集期間

随時申込受付します

◎問Ⅱ役場企画課観光経済係 ☎ 11111（内線174）

空き家を探しています！

町では、空き家の有効活用と定住促進による地域の活性化を図るため「空き家バンク制度」を実施しています。しかし、現在登録している空き家が不足しています。

そこで、空いている家がありましたら「空き家バンク」に登録くださる

ようお願いいたします。

空き家の有効活用で、活気のある町づくりを目指しましょう。

◎問Ⅱ役場企画課観光経済係 ☎ 11111（内線174）

行政相談および特設人権相談を同時開催します

行政相談

国などの行政機関に関する業務について、改善の申し入れや意見・要望など相談に応じています。お困りの方は、お気軽にご相談ください。

◆行政相談委員

西田 三郎 氏

特設人権相談

家庭間の問題や隣近所とのトラブル・いじめや差別など、人権に関することでお困りの方は、独りでお悩まず人権擁護委員会にお気軽にご相談ください。

い。相談は無料で秘密は守られます。

◆人権擁護委員

浦門 望 氏
柳田 博 氏

日時・場所

◆期日 1月11日（木）
◆時間 午前10時から午後3時まで

◆場所 町研修センター
2階東側会議室

◎問Ⅱ【行政相談】役場総務課行政係 ☎ 11111（内線104）・【特設人権相談】役場総務課戸籍住民係 ☎ 11111（内線110）

九州電力からのお知らせ

風揚げの季節となりましたが、事故防止のため、電線付近で風揚げを行ったり、電柱や鉄塔には登らないでください。

電線などに掛かった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力までご連絡ください。

ず、お近くの九州電力までご連絡ください。

◎問Ⅱ九州電力熊毛配電事業所 ☎ 0120（986）807

県営住宅空き家待ち順位登録者募集

県営住宅空き家待ち順位登録者を募集します。

◆物件

コスモタウン南種子団地、古園団地、深渡瀬団地、伏之前団地

◆申込書の配布・受付

2月1日（木）から2月28日（水）まで
午前8時30分～午後5時

※土日祝祭日を除く

◆抽選日

3月8日（木）
午後1時30分

熊毛支庁第2会議室

◆申込書配布および問い合わせ先

熊毛支庁建設部建設課用地管理係 ☎ 1136

よろ~ちえ 町おこし⁷

～地域おこし協力隊活動報告～

南種子町
地域おこし協力隊

小園 孝正



赴任珍道中 第1話

2017年1月下旬の午前4時。妻子を熊本に残し、愛車にて気温2度深夜の高速を鹿児島に向け南下。正午には種子島西之表港着と全ては予定通り順調に進むはずだった。

が、高速に乗り間もなく愛車が不調。スロットル全開でも時速70^{km/h}以上速度が出ない…。困った。深夜の高速、途中で降りても山の中。山の中に車屋があるはずもなく、まずこの時間帯に営業しているはずもない。

サービスエリアに愛車を停め、見れる範囲で点検するが異常無し。排気音から察するに間違いなく3気筒のうちの1気筒

が動いていないようだ。予定した時間を大幅に遅れ、不調の愛車にむち打ち南埠頭に向け高速をひた走る。予定では午前6時到着のはずだったが、まだ高速の上。人生の中で一番遠く感じた鹿児島までの移動だった。

市内で高速を降りるも平日の朝。通勤渋滞が始まり出していた。熊本ナンバーをつけた2気筒エンジンの騒々しい異音に通勤の人々が振り返る。素知らぬ顔で市内の街中をひた走る。

なんとか無事(?)に南埠頭に到着。ギリギリ間にあった。無理やりフェリーに愛車を載せ込み、いざ、目指す種子島へ。

(来月号に続く)



広田遺跡ミュージアムだより【広田遺跡ミュージアム ☎ 24-4811】

広田遺跡語り部の会について

広田遺跡ミュージアムでは、季節毎に、広田遺跡語り部の会の皆さんにより、様々なおもてなしの工夫が行われています。

8月のお盆には、広田遺跡入口に盆の「マキ」が飾られました。今の時期は、遺跡への通路にツワブキの花が咲いています。今年のお正月には、広田集落伝統の門松がミュージアムの玄関を飾る予定です。

また、広田遺跡ミュージアムジュニア学芸員などを対象に、

縄文クッキー作りなどのユニークな体験活動も語り部さんを講師に行っています。

語り部さんの案内では、遺跡の説明だけでなく、古代体験や地域の伝統行事、文化、自然などの話も聞くことができます。

広田遺跡語り部の会では、新規会員を募集しています！

興味のある方は、語り部さんにお声かけいただくか、広田遺跡ミュージアムまでお電話ください。



広田遺跡入口に飾られたお盆の「マキ」

年頭のごあいさつ

種子島宇宙センター

所長 藤田 猛



皆様、新年あけましておめでとうございます。宇宙センター所長の藤田です。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

昨年2017年は、計6機のロケットを種子島宇宙センターから打ち上げるといふ宇宙センターが発足して最多となる打ち上げ機数を達成した年となりました（本執筆時はまだ6機目は打ち上がっていませんが、打ち上げ成功に向けたJAXA職員・関係者の努力と手腕を信頼してしたためました）。

これだけの機数の打ち上げ成

功を達成することができたのも地元の皆様のご理解・ご協力があったからこそその偉業と感じております。あらためて御礼申し上げます。

さて、迎えた2018年は種子島宇宙センターにとって記念すべき節目となる年です。今から50年前、1968年（昭和43年）9月17日に種子島宇宙センターから初めてロケット（高層気象観測用固体ロケットSB-IIA9号機）が打ち上げられました。

このロケット1番機から半世紀を迎える本年を記念すべき年とし、これまでロケットと宇宙センターを支えてくれた方々への感謝と、今後も変わらぬJAXA



昭和49年頃 工事の様子



昭和50年頃 大崎射場の様子

XAXAへのご支援とご期待をいただける催しを計画していきます。皆様には例年と異なるイベントを楽しんでもらえるよう関係者が奮闘しておりますので期待してお待ちください。

本年は戊戌（つちのえいぬ）の戌年で、燃え尽きた豊かさや幸せの灰の中から新たに芽生えた意味や価値が成長する年とのこと。

宇宙センターとしても50年の成果をステップに新たな主力ロケットH3の開発を加速するにふさわしい年です。

皆様にとって未来に向けて羽ばたく良い年でありますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

宇宙芸術祭 本祭開催

2012年からプレイベントなどを催し、準備が進められていた宇宙芸術祭が、昨年本祭を迎え、盛況のうちに幕を閉じました。

JAXAからは回収されたロケットのフェアリング（ロケットの先端部）を提供することで、アーティストの中村哲也氏に特徴的な迷彩を施していただき、役目を終えたロケットが芸術作品として、再び日の目を見る機会を与えていただきました。



©種子島宇宙芸術祭実行委員会

数多くの来場者が島外から種子島に訪れていただけたようで、島の新たなイベントとして根付くようJAXAでも協力を続けていきたいです。

新年のごあいさつ

公立種子島病院長 永嶋 智成



新年あけましておめでとございます。皆様には健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から本院事業の運営に対し、ご支援ご協力をいただき厚く感謝申し上げます。

さて、近年の医療行政において、国は2025年（団塊の世代が75歳になる年）問題に向けて、高齢者が住み慣れた地域で安全

で安心して暮らせる体制づくりを掲げるほか、新公立病院改革ガイドラインを示しております。本院も、県の地域医療構想を踏まえて、病院が果たすべき役割（将来像等）、経営の効率化等を盛り込んだ改革プランを策定し、取り組んでおります。

このような情勢の中で、本院は、種子島南部医療圏内の唯一の病院であって中核病院として、また地域医療の最前線として重要な役割を果たさなければなりません。

そのため、本年4月には待望の地元出身の医師をお迎えして診療

体制を整え、持続可能な医療の充実・強化を図り実践いたします。

より良い医療サービスの提供に必要な施設機械等の更新、診療報酬の減額改定に伴う収入減少など、取り巻く経営環境は非常に厳しい状況であります。病院長の経営理念にある「思いやりと優しさを持つて、地域に信頼される医療、愛される病院」を目指して邁進する所存であります。

今後引き続き、深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

今年一年が皆様方に幸多き年になりますとともに、ご健康を心よりお祈り申し上げます。

年金だより【役場保健福祉課福祉年金係 ☎ 26-1111（内線 134・135）】

新成人の皆様へ!! 20歳になったら国民年金 に加入しましょう!

国民年金は、厚生年金加入者（公務員含む）、またはその配偶者に扶養されている人を除き、「20歳以上の全ての人」に加入義務があります。

まだ就職していない大学生や専門学校生、無職の方なども加入をしなければなりません。

公的年金は、社会全体がお互いに助け合う制度です。収入のある時は保険料を納めて収入が得られない人たちを支え、収入が得られなくなった時には収入のある人たちの納付する保険料に支えてもらう仕組みです。

老後だけでなく、障害者になった場合の障害年金や、生計を支えていた配偶者などが死亡して遺

族になった場合の遺族年金など、保険的な部分もあります。

また、納めた保険料は、所得税申告などで、その全額を控除してもらえるため、ほかの保険などと比べ、大変有利な制度でもあります。

加入手続きは、20歳の誕生日の前月に、日本年金機構から届く「国民年金資格取得届」に必要事項を記入し、役場または年金事務所に提出すると完了し、後日、年金手帳などが届きます。



納付が困難な場合は、猶予や免除の制度もあります。詳しくは、福祉年金係までお問い合わせください。

灯油の取り扱いに注意しましょう

これから冬場の乾燥した季節になり、暖房器具の燃料として灯油を取り扱う機会も多くなります。

灯油の危険性を理解し、安全な取扱方法を再確認しましょう。

灯油を石油ストーブに給油する際は、確実にストーブを消しましょう。

※使用中の石油ストーブへの給油を行ったため、火災に至った事例や、カートリッジ式の石油ストーブでも、カートリッジのキャップが緩んでいたり、外れていたために、中の灯油がこぼれ、火災になった事例があります。

灯油の保管に関する注意

① 灯油は古くなると熱や光により酸化し、機器内において不完全燃焼や配管の詰まりを引き起こす原因にもなります。長い間放置していた灯油は使わないようにし、冬場に購入

した灯油はなるべくシーズン中に使い切りましょう。

② 保管容器のふたをきちんと閉めて保管しましょう。保管容器のふたを閉めずに保管すると、ゴミなどの不純物が混入し、使用する機器を損傷させてしまいます。また、転倒した場合には灯油が漏れて大変危険ですので、保管容器のふたは確実に閉めましょう。

ガソリンや灯油、軽油を入れる容器の注意事項

・ガソリンや軽油を入れる容器は消防法令に適合した容器（危険物保安協会が認定した携行缶など）を使用してください。



危険物保安協会が認定した容器の例

・携行缶に軽油を入れた際には、ガソリンなどと間違わないように「軽油」と表示を行って下さい。

※灯油用ポリエチレン容器にガソリンや軽油を入れるのは非常に危険ですので絶対に入れないで下さい



ガソリンの貯蔵に適さない容器の例（樹脂製容器は火災危険性が高い）

○たき火・ハカマ焼きにご用心

毎年冬場から春先にかけて、さとうきび収穫に伴うハカマ焼きや、枯草焼き、たき火に伴う火災が頻発し、延焼による被害が発生しています。たき火やハカマ焼きを行う際には十分注意し、火災の発生を防ぎましょう。

社協だより【町社会福祉協議会 ☎ 26-1703】

桜の苗木を配布しました

昨年11月21日（火）、7集落の公民館に29本の桜の苗木を配布しました。

今回も、日本花の会ご協力のもと茨城県から届きました。現在、高さ1メートルほどの1年生苗木が、5年後には、樹の高さ約4メートル位になり、美しい花を咲かせます。桜の名所が作られることを楽しみにしています。



学習支援ボランティア募集

種子島中央くらし・しごとサポートセンターでは、子どもたちへの学習支援をお手伝いしていただけるボランティアを募集しています。

興味のある方は、社協までお電話下さい。

謹んで新年のお慶びを申し上げます
 本年も南種子町立図書館をよろしくお願い申し上げます



南種子町立図書館は、地域の資料提供の場として、また憩いの場として、多くの皆様のお役に立てるよう心がけ取り組んでまいります。
 ご意見やご要望などございましたら、遠慮なくお知らせください。
 本年もどうぞよろしくお願いいたします。

★ 新刊紹介 ★

一般書

- どんな時でも人は笑顔になれる
 (渡辺 和子)
- 上田寿美子のクルーズ！方寸
 (上田 寿美子)
- 職場の問題地図「で、どこから変える？」残業だらけ・休めない働き方
 (沢渡 あまね)
- マインクラフトで身につく5つの力
 (神谷 加代)
- 肺炎がいやなら、のどを鍛えなさい
 (西山 耕一郎)
- 本当は怖い「低血圧」 あなたの「うつ」、実は「低血圧」かも？
 (永田 勝太郎)
- すぐわかる脳出血・脳梗塞の防ぎ方
 (主婦の友社)
- 決定版 ライザップごはん
 (RIZAP株式会社)
- からだが喜ぶ！藤井恵の豆腐レシピ
 (藤井 恵)
- 世界一やさしいメルカリ転売の教科書1年生(池田 一弥)
- 素敵な日本人 東野圭吾短編集
 (東野 圭吾)

地域包括支援センターだより【地域包括支援センター ☎ 24-1660 ☎ 26-2035】

サロンの紹介

いきいきサロン西之

いきいきサロン西之は、昨年度、高齢者元氣度アップ地域活性化事業で発足。西之地区公民館で毎週水曜日午前10時から実施しています。

サロンでは、カラオケ、太極拳、フラダンス、道中踊りをメインとして、料理や裁縫、お手玉などを行っています。最近では、研修視察を兼ねたミニ旅行を行いました。



「西之の方は働き者が多いですね。いつまでも元氣で好きな仕事が出来ることが幸せな人生なのかもしれません。そのためにも、健康な体づくりが大事と感じています。住み慣れた地域でいつまでも元氣で過ごしていくために、運動や身体活動と併せて、地域とのつながりをもつのが大切です。サロンに気軽に参加できるように、これからも楽しめる内容にしたいです。」と担当の中脇重夫推進員は話されていました。

西之地区では、西之地区公民館の他に、田代集落、本村集落、平野集落でもサロンを開設しています。

まずは、お気軽にサロンへお越しください。

わが家のアイドル



ひだか きいな
日高 葵彩ちゃん

平成 26 年 10 月 12 日生まれ
裕幸さん・真代さんの女の子（上中）

ご家族からひとこと

いつも元気いっぱいの子いな！歌って踊っておどけてみせてみんなを楽しませてくれます。これからも、優しく笑顔の絶えないきいなでいてね♪



ながた あんじゅ
長田 安珠ちゃん

平成 26 年 10 月 22 日生まれ
泰二郎さん・いずみさんの女の子（上中）

ご家族からひとこと

おしゃべり大好き安珠ちゃん。いつもほっこり笑顔で、みんなを和ませてくれる、妹想いのお姉ちゃんです。お友達と、ニコニコ元気いっぱい遊んでね。

悠久の時

～南種子町の神社・仏閣～

上西目八幡宮

（西之地区）

上西目八幡宮は、西之地区木原に鎮座する。

上西目は、野尻・木原集落を合わせた呼び名で、祭神は八幡神。この神社は、集落の氏神様でもある。

秋祭りには、大踊りや中踊りが奉納される。大踊りは、「しんど踊り」と呼ばれる独特のものである。西之御崎神社で踊る際は、一番に「国土安穩」を、上西目八幡宮で踊る場合は「この城」を踊り、続いて、しんど踊り、吉原通いを踊る。このしんど踊りは、「野尻しんど」「河内しんど」



南種子町には、数多くの神社・仏閣があります。町教育委員会の調査成果について連載します。

といって、昔は、この両地区のしんど踊りが競って踊られるものだった。

また、中踊りとしては、ヤートセー（清左口説）、ご縁節、お前はたが子が伝承されている。

1月の予定

■行事・イベント等

日	曜日	行 事 名	時 間 ・ 場 所	日	曜日	行 事 名	時 間 ・ 場 所
3	水	成人式	11:00～ 町福祉センター	11	木	母子手帳交付	13:30～ 町研修センター
6	土	消防出初式	13:30～ 市中パレード(役場前)	18	木	ぺんぎんクラブ	10:00～ あおぞら保育園
9	火	すくすくサロン	10:00～ 生きがい活動室	23	火	のびのび赤ちゃん教室	10:00～ 生きがい活動室
11	木	行政相談・特設人権相談	10:00～ 町研修センター	26	金	乳幼児健診	10:00～ 生きがい活動室

■日曜在宅当番医

日	在宅当番医	所在地	電 話
7	公立種子島病院	南種子町	26-1230
14	種子島医療センター	西之表市	22-0960
21	高岡医院	中種子町	27-3100
28	種子島医療センター	西之表市	22-0960
2/4	田上診療所	中種子町	27-0325

■公立種子島病院の各科診療日

診 療 科 目	診 療 日
眼 科	9、10、22、23日
耳鼻咽喉科	4、18日
整 形 外 科	毎週火曜日
消化器外科	月曜(午後)、火曜、水曜(午前)

■種子島産婦人科医院の休診日等

水曜外来休診日	1/17、2/7
土曜外来診療日	1/20、2/3(事前予約制)

平成30年 消防出初式

■日時 1月6日(土)

■市中行進パレード 午後1時30分(役場前出発)

■出初式 午後2時(町営陸上競技場)

■午後3時20分(福祉センター) 式辞、表彰 など

■消防操法、放水演習、幼年消防クラブ綱引き など

町民のうごき (11月30日まで届出分)

うぶごえ (保護者) (地区)

(氏名) (年齢) (地区)

坂下 聖奈 (正・加奈) 上中

中瀬 柊愛 (忠彦・彩香) 上中

高峯 拓海 (浩介・理恵子) 上中

山田 信子 平山

岩坪 ハル 上中

大嵐 徳三 西之

寺田 スズ 上中

おくやみ

1月31日(水)は

●町県民税第4期

●国民健康保険税第5期の納付期限です。

納期内納税に心掛けましょう!

香典返し(ご寄付お礼) (11月30日まで届出分)

社会福祉協議会では、次の方々から香典返しのご寄付をいただきました。

故人のご冥福を心からお祈りし、ご芳志は社会福祉事業推進のために活用させていただきます。

ありがとうございます。

()は続柄と故人の氏名(敬称略)

船川 スズ子 (夫・甘)

濱田 一徳 (母・ツユ子)

大脇 純一 (母・トシ)

岩坪 浩之 (母・綾子)

人の動き 11月30日現在

総人口(人)	5,783 (+ 9)
男(人)	2,847 (+ 7)
女(人)	2,936 (+ 2)
世帯数(戸)	2,992 (+ 2)

()は前月比

火災・救急出動状況

	火 災	救 急
11 月	0 件	20 件
累 計	15 件	285 件

交通事故発生状況 12月15日現在

	発 生	死 者	傷 者
南種子町	5 (± 0)	0 (± 0)	5 (－ 1)
中種子町	8 (－ 8)	0 (－ 1)	9 (－ 8)
西之表市	25 (+ 4)	0 (± 0)	29 (+ 2)
計	38 (－ 4)	0 (－ 1)	43 (－ 7)

()は昨年比

身体に負担をかけない「がん陽子線治療」

陽子線治療とは・・・

放射線治療の一つで、身体の中を通過せずに止まる陽子線の性質を利用するもの。陽子線の「止まる位置で最大エネルギーを発生する物理特性」から、がん病巣を狙い撃ちできるため、副作用も少なく治療できます。治療で熱や痛みを感じることは無く、治療時間も1日約20分程度です。

陽子線治療できる臓器

頭頸部、肺、肝臓、膵臓、腎臓、前立腺がんなどのがん有効です。但し、胃や十二指腸、大腸などの消化管および、消化管と接している卵巣などの臓器などは対象外となります。



陽子線治療の費用

- ◎技術料として288万3千円、その他保険診療分の費用を合わせ、約300万円程になります。
- ◎陽子線治療の技術料は全額自己負担となります。（民間保険の“先進医療特約”による支払いが可能な場合があります。）

※がんの種類や大きさ、照射回数に関係なく、1治療に対する治療費です。

- ◎初・再診料、入院費用等は保険適用となります。
- ※小児がんに関しては、2016年4月より技術料も保険適用となりました。

県による「粒子線がん治療費利子補給事業」

県では、「陽子線治療」を受けやすい環境を整備するため、金融機関などから治療費の借入れを行った場合の利子の一部を助成する制度「粒子線がん治療費利子補給事業」を行っています。

【対象者】患者本人（鹿児島県民）または家族等

【対象借入金】借入金のうち陽子線治療相当分

【利子補給率】6%以内 【利子補給期間】5年以内

【その他】所得制限あり

◆問い合わせ先

県庁地域医療整備課 ☎ 099（286）2693

患者様相談窓口

一般社団法人メディポリス医学研究所

・メディポリス国際陽子線治療センター（コールセンター）

☎ 0120-804-881

・メディポリス鹿児島中央駅 相談センター

鹿児島市中央町10 キャンセビル6F



謹賀新年
2018

本年も何卒よろしく
お願いいたします。

旧年中はご愛顧いただき
誠にありがとうございました。
より多くの方に喜んで
いただけるよう精進して
まいります。

新春キャンペーンは1/31まで

ココロとカラダが若返る
健美サロン華子ステーション
お問合せ0997-24-3465
西之表体育館ウラ
HANAKO STATION

寺田石材(株)

散骨ドーム
個人用
ロッカー式

永代供養保証

室内御供養
納骨壇
15年

450,000円(税別) 仏・神具骨壺 別売り
銘碑文字入れ承ります

南種子町中之上 2610-1
☎ 0997-26-0705
お気軽にご相談下さい
HP <https://terada-sousai.com/>

広報みなみたねに 有料広告を 掲載しませんか？

■広告月額

1枠 10,000円

■掲載場所

広報紙裏表紙の
カラーページ

■掲載サイズ

縦 12.5cm × 横 5.5cm

※このお知らせの枠が1枠
の実寸になります。

■申込締め切り

掲載号の前月5日まで

詳しくは、役場企画課企画
開発係までお問い合わせくだ
さい。

■問い合わせ先

役場企画課 企画開発係

☎ 26 11 11（内線 171）

広報紙に掲載する有料広告を募集しています。詳しくは役場企画課企画開発係まで。☎ 26 11 11